

令和5年度 当初予算をお知らせします

問い合わせ先 企画財政課財政係 (32) 3112

一般会計予算総額

74億8,275万円
前年度当初比 4億6,984万円 (5.9%) の減

令和5年度当初予算は、過日行われました町長選挙により、政策的判断を必要とする予算計上はせず、義務的経費や継続事業を中心とした「骨格予算」として編成しました。

令和5年度一般会計当初予算は、前年度に比べ4億6,984万円(5.9%)の減額となっています。歳入については、町税で9,138万円(3.7%)の増となったほか、国庫支出金について、道路改良工事に係る補助金などから3,376万円(3.7%)の増となりました。繰入金は、昨年度に基金見直しによる増額があったことから7億3,333万円(77.5%)の減額です。寄附金については、ふるさと納税寄附金5億円を見込んだため1億3千万円(34.5%)の増額となりました。

歳出については、前年度から引き続く事業として、土木費で町道谷地沢大塚線、七口線の交通安全対策補助事業で2億6,000万円、住宅断熱性向上リフォーム補助金750万円、空き家改修等補助金530万円、教育費で高等学校就学支援事業597万円などを計上しています。総務費では、防犯灯・街路灯のLED化事業などから1,251万円の増額となっています。民生費は、社会福祉サービス費や児童福祉施設に係る経費は増額となっているものの、昨年度は基金見直しによる基金積立金の増額があったことから、総額では5,064万円(2.4%)の減額となっています。土木費、教育費についても同様に昨年度の基金見直しの影響から土木費で5億8,517万円(37.3%)、教育費で7,122万円(8.7%)の減額となっています。公債費については、平成21年度から借入れをした公共事業等債の償還が終了してきていることなどから1億2,765万円(16.0%)の減額となりました。

歳出予算性質別集計表

性質別で予算を見ることによって、どんなものにお金が使われているかが分かります。

区分	5年度予算額	構成比 (%)	4年度予算額	対前年度		
				増減額	増減率 (%)	
義務的経費	人件費	14億3,972万円	19.2	13億5,184万円	8,788万円	6.5
	扶助費	6億2,293万円	8.3	6億339万円	1,954万円	3.2
	公債費	6億7,209万円	9.0	7億9,974万円	△1億2,765万円	△16.0
	小計	27億3,474万円	36.5	27億5,497万円	△2,023万円	△0.7
投資的経費	普通建設事業費	7億3,772万円	9.9	7億5,067万円	△1,295万円	△1.7
	災害復旧事業費	900万円	0.1	562万円	338万円	60.1
	小計	7億4,672万円	10.0	7億5,629万円	△957万円	△1.3
その他の経費	物件費	15億9,183万円	21.3	15億1,089万円	8,094万円	5.4
	維持補修費	6,022万円	0.8	6,071万円	△49万円	△0.8
	補助費等	10億4,138万円	13.9	11億3,773万円	△9,635万円	△8.5
	積立金	3億4,705万円	4.6	9億1,493万円	△5億6,788万円	△62.1
	繰入金	6億7,856万円	9.1	7億4,308万円	△6,452万円	△8.7
	予備費	2億8,225万円	3.8	7,399万円	2億826万円	281.5
	小計	40億129万円	53.5	44億4,133万円	△4億4,004万円	△9.9
合計	74億8,275万円	100.0	79億5,259万円	△4億6,984万円	△5.9	

【義務的経費】

人件費は職員給、会計年度任用職員給与などの増から8,788万円の増加です。社会保障に係る経費である扶助費は障害者自立支援給付費などにより1,954万円増加しました。公債費は、平成21年度から借入れをしたまちづくり交付金事業に係る公共事業等債の償還の終了などに伴い、5年連続で減少しています。義務的経費は予算全体の約36.5%です。

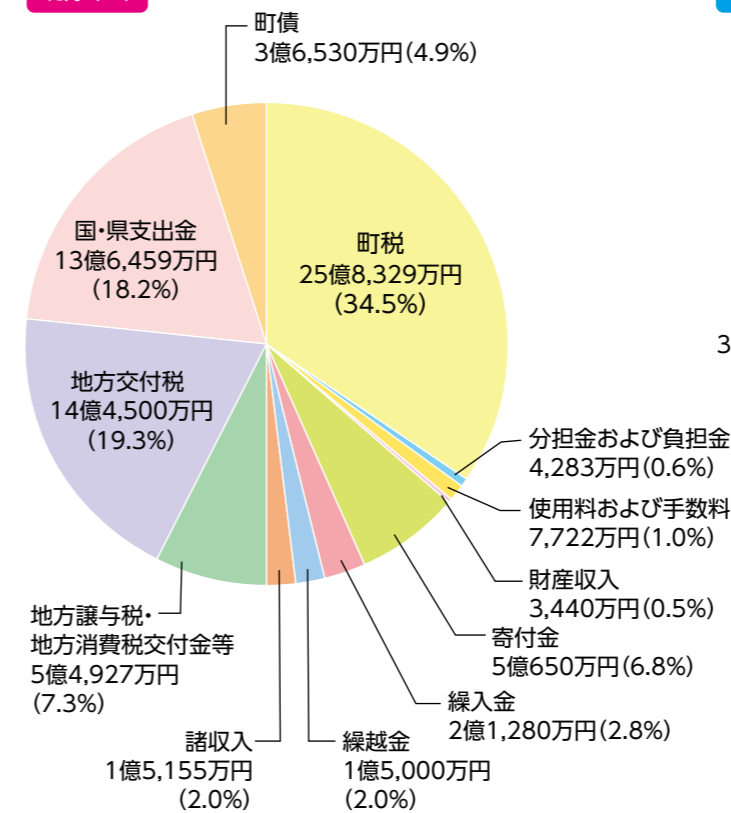
【投資的経費】

普通建設事業費は、昨年度に引き続き交通安全対策事業による町道七口線、谷地沢大塚線の道路改良工事などを予定していますが、総額では1,295万円の減少となりました。投資的経費全体では957万円の減少となっています。

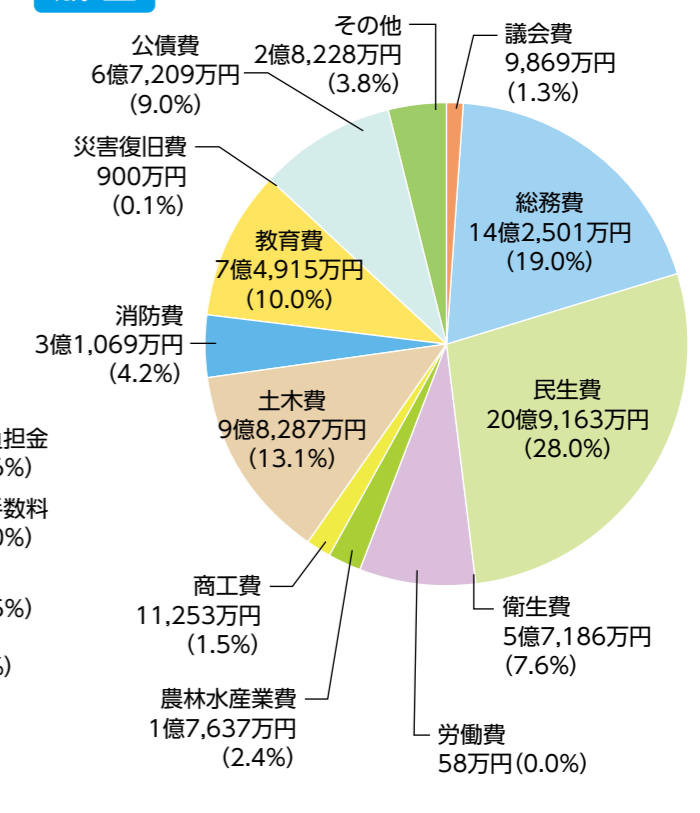
【その他の経費】

積立金は、昨年度の基金見直しによる積み替えのための予算との比較で、5億6,788万円の減少となりました。また、補助費は、昨年度実施した、みよたん生活応援金給付事業の皆減などにより9,635万円の減少、物件費は、委託料や借上料などの増加により、8,094万円の増加となりました。

歳入



歳出



※端数処理の都合上、構成比が100%とならない場合があります。

主な用語の説明

歳入

町税…町民税、固定資産税、軽自動車税、都市計画税など
繰入金…一般会計と特別会計、基金などの会計間でやりとりするお金
地方譲与税・地方消費税交付金等…町の人口などさまざまな基準に応じて交付されるお金
地方交付税…地方公共団体が等しく事業をできるように一定の基準で国から交付されるお金
国・県支出金 特定の事業の経費に充てるよう国と県から交付されるお金
町債…大きな事業や公共施設等を建てる時に町が借入れるお金で、世代間の公平な負担と単年度の財政負担を複数年に均す役割がある

歳出

総務費…税務・戸籍・選挙事務・庁舎管理などにかかるお金
民生費…高齢者や障がい者、児童福祉などにかかるお金
衛生費…健康診断やゴミの処理などにかかるお金
土木費…路や橋、公園の建設や維持管理にかかるお金
消防費…消防や防災にかかるお金
教育費…学校教育や生涯学習にかかるお金
公債費…町債を返済するためのお金